

平成28年度「市役所の仕事」花まる通信簿(平成27年度実績)

担当課 06世界遺産推進課

Plan	◆事務事業の概要◆			会計区分	一般会計	事業通番	3575	事務事業コード	0603
事務事業名	世界遺産普及・啓発・情報発信事業					開始年度	平成16	終了年度	平成30
種類	ソフト事業(任意)	根拠法令	無し			例規等	無し		
将来ビジョン	2. 観光等交流人口の拡大 (1)観光の振興							H26:重点●政策○	○
H27施政方針	1. 人口減少対策 (3)特色ある地域づくり ② 地域資源を活用した活性化							H27:重点●政策○	○
H28施政方針	2. 島の魅力の発信とおもてなしの推進 (3)受入態勢の構築							H28:重点●政策○	○
事業概要	①世界遺産普及・啓発・情報発信事業(講演会やシンポジウムを通じて登録に向けた機運の醸成) ②世界遺産出前授業・親子現地見学会事業(市民の方に世界遺産を身近に知っていただくための事業) ③展覧会等各種展示事業(パネルなどの展示を巡回展方式で市内各地で行う) ④各種学習資料作成事業(新小学4年生及び新中学1年生へ佐渡金銀山に関する副読本を配布)								
対象	世界遺産登録に向けた市民への普及・啓発活動								
意図 (対象をどのようにしたいか)	世界遺産登録推進への理解と文化財保護の機運の高まりを市民並びに佐渡出身者に対して行う								

Do

◆事務事業の目標(成果)指標◆

目標(成果)指標名		単位	26年度 実績値	27年度(評価年度)		28年度 目標値	29年度 目標値	31年度 目標値
算式	指標の算式			目標値	実績値			
	普及・啓発事業参加者(延べ参加者数)	人	29986	30000	31095	30000	30000	30000
算式	-							

◆事務事業を構成する細事業の事業費・成果指標◆

枝番	細事業名		H26 決算額	H27 決算額		H28当初 予算額	H29以降の 予算の方向性		重点 細事業
	指標	目標(成果)指標名	単位	H26実績値	目標値	実績値	H28目標値	事業の方向性	
1		世界遺産普及啓発・情報発信事業		2,645		2,372	3,316	予算	
	指標	シンポジウム・講演会参加者数	人	2484	1700	1907	1500	維持	
2		世界遺産出前授業・親子現地見学会事業		246		397	705	予算	
	指標	参加者数	人	1539	4000	5132	3000	維持	
3		展覧会等各種展示事業		1,562		518	1,170	予算	
	指標	参加者数	人	25963	25000	24056	25000	維持	
4		各種学習資料作成事業		1,567		2,603	1,611	予算	○
	指標	配布部数	部	3162	3000	2774	4000	維持	
5		普及啓発物作成事業		4,255		4,896	4,326	予算	◎
	指標	作成種類数	種類	13	20	15	20	維持	
事業費の合計(千円)				10,275		10,786	11,128		
財源内訳		国庫支出金		1,750		1,000	1,000		
		県支出金		875		500	500		
		地方債		0		0	0		
		その他		0		0	0		
		一般財源		7,650		9,286	9,628		

Check		◆事務事業を構成する細事業の評価◆			A：適正である B：検討の余地あり C：見直しすべき
枝番	細事業名	妥当性	有効性	効率性	課題と対策
1	世界遺産普及啓発・情報発信事業	A	A	A	
2	世界遺産出前授業・親子現地見学会事業	A	A	A	
3	展覧会等各種展示事業	B	B	B	スポーツイベントや各地域のイベントなどにブース設置や佐渡博物館での特別展示などを開催してきたが、観覧者が限定的であり、内容等も含め検討が必要である。「金魁づかみ」や写真パネル、ロールスクリーンなどを積極的に民間団体へ貸し出し活用をしてもらいたい。
4	各種学習資料作成事業	A	A	A	
5	普及啓発物作成事業	A	A	A	
Action		◆今後の事務事業の方向性◆			
評価(担当課長)		事業の方向性	維持	予算の方向性	維持
事業の方向性 (事業全体の課題や改善方策など)		世界遺産登録に向け、官民一体となった普及促進事業が重要である。普及啓発グッズの配布はもちろんのこと、構成資産を知っていただくための学習教材の拡充や現地見学会などを積極的に活用し、市民の盛り上がりを更に強化すべきである。			